

最終報告提出日

2011 年 9 月 21 日

派遣生の基本情報

通堂あゆみ 韓国朝鮮文化研究専攻 個人派遣

研究テーマ

大韓帝国期日本人官僚任免履歴データベース拡充のための資料収集・分析

派遣先での活動

(1) 派遣先の基本情報

大韓民国、ソウル、ソウル大学校奎章閣韓国学研究院

(2) 派遣期間

2011 年 7 月 10 日出発、同年 9 月 10 日帰国、総日数 62 日

主な研究成果

(1) 当初の計画の概要

本研究の目的は大韓帝国雇聘日本人の状況把握である。比較的閲覧が容易な資料として『大韓帝国官報』および『統監府公報』（官報に相当）がある。しかし、これら資料では任免発令状況しか確認できない。ソウル大学校奎章閣韓国学研究院には大韓帝国期の官僚の自筆履歴書が所蔵されている（下表参照）。韓国では『大韓帝国官員履歴書』（国史編纂委員会、1972 年。影印版）というかたちで刊行されているが、これには日本人官僚の履歴書は収録されていない。日本人官僚に関する情報を入手するには原資料を所蔵する奎章閣韓国学研究院に直接赴き、マイクロフィルムを実見した上で必要とする箇所を複写する作業が不可欠である。今回の作業では合計 44 冊の履歴書綴から日本人官僚に関する情報を抽出することを最大の目的とする。

【奎章閣韓国学研究院所蔵 履歴書綴群一覧】

『内閣判任官以上履歴書』 1 冊 (請求記号：奎18002-1)	『履歴書』 1 冊 (請求記号：奎18002-2)	『履歴書』 1 冊 (請求記号：奎18002-3)
『各官履歴書存案』 1 冊 (請求記号：奎18002-4)	『履歴書』 1 3 冊 (請求記号：奎18002-5)	『履歴書』 1 7 冊 (請求記号：奎18002-6)
『度支部勅奏判任官履歴書』 1 冊 (請求記号：奎20656)	『警務庁官員履歴書』 1 冊 (請求記号：奎20713)	『内部官員履歴書』 1 冊 (請求記号：奎20714)
『学部職員履歴書』 1 冊 (請求記号：奎20715)	『農商工部本庁勅奏任官履歴書』 1 冊 (請求記号：奎20716)	『外部官員履歴書』 1 冊 (請求記号：奎20657)
『履歴書』 3 冊	『履歴書』 1 冊	『日本人履歴書』 1 冊

(請求記号：奎25072)	(請求記号：奎26209)	(請求記号：奎20663)
---------------	---------------	---------------

(2) 実際に達成された成果

1. 日本人官僚の履歴書抽出

①「履歴書綴」群より 57 名分の履歴書を抽出し、コピーを入手した。残存している履歴書は度支部（日本の大蔵省に相当）や法部（同・司法省に相当）に傭聘された技術系官僚が多くを占める。また、内閣に設置された法典調査局（司法制度改善のための法典編纂事業を管掌した）所属官吏の履歴書を入手することができた。法典調査局については履歴書だけではなく、各課分掌に関する資料も綴られており、機構の把握にも役立つ情報が得られた。

②当初予定していた「履歴書綴」だけではなく、各種文書（『奏本』、『奏本存案』、『起案』、『学部去来文』、『宮内府案』等）を閲覧することにより、日本人を含む外国人雇傭に関する文書の往來を確認し、これらに添付された履歴情報も入手した。

2. 大韓帝国官僚機構の把握

「履歴書綴」群全体を閲覧・調査したため、朝鮮人官僚で課長級以上の職位経験者についての情報収集（職歴のデータ入力作業）も同時に進めた。約 3000 名の履歴書から得られた情報は朝鮮末期～大韓帝国期の官僚機構変遷を知る手がかりとなる。

(3) 今後の研究展望

派遣以前までの作業として『大韓帝国官報』を利用して官僚機構を部分的に復元してきたが、これを今回の調査で得られた人事記録情報と照合することによって機構変遷の過程・時期を確定することができる。最終的に「大韓帝国期日本人官僚機構人事データベース」が完成すると①官僚個人の公職履歴②職位別の歴任者名③一定時点における官僚機構の構成を容易に把握できるようになると期待される。

こうしたデータベースの作成は自身の京城帝大研究を進めていくための重要な資料となるだけでなく、植民地官僚研究分野への寄与、特に韓国併合前後期の朝鮮総督府官僚群の形成について新たな知見を提供することができると考えられる。